

け入れ先施設ごとに介護報酬を算出し、川越キングス・ガーデンの介護報酬との差分を受け入れ先施設に補助する。

**閩災害廃棄物の処理計画の策定は。**

閩川越市地域防災計画などとの整合を図りながら、全庁的な検討を行い、早期に策定したいと考えている。

**閩被災した農業ハウス等はどれくらいあるのか。**

閩台風第15号と台風第19号を合わせて、農業ハウスが農業者11名で16棟、農機具が農業者3名で23台の被害を確認している。

**閩新河岸駅エスカレーター**

**ーは構造変更を予定しているのか。**

閩現在、エスカレーターの利用再開に向けて修繕工事の準備を進めている。再び、地下ピットが水没しないよう雨水の吹き込み防止や排水機能の改善について併せて検討を行い、対策を講じる。

**閩河川災害復旧の事業スケジュールは。**

閩天の川排水機場の除塵機について本復旧工事を行う。事業スケジュールは、令和元年12月に事業費を決定する災害査定が実施され、出水期の始まる6月を目途に復旧できるように取り組んでいく。

**討 論**

今定例会では、次のような討論が行われました。

**請願第2号**

**賛 成**

【無所属】  
請願書に署名された5

492人の思いに賛同し、賛成の立場から討論する。沖縄県緑ヶ丘保育園に米軍ヘリコプターからの落下物があり、子どもたちの安全を強く望むものである。日本全体で環境保全に取り組まなければならず、また、基地建設地盤は軟弱で、安全性も心配される。

国と地方は対等であり、市民の声や地方自治体の判断が尊重されるべきである。

**賛 成**

**【日本共産党】**

辺野古新基地は住民過半数の同意を得ずに建設が強行されており、憲法第95条に反している。また、県民投票、県知事選挙、国政選挙のすべてで反対派が多数を占めたが、国はそれらを無視し、知事の辺野古埋め立て承認撤回をも効力停止としたことは、地方分権の趣旨から逸脱している。

大浦湾の埋め立てによる環境破壊は多数の生物の絶滅、地場産業の衰退を招く。海底の活断層と軟弱地盤で総工費が肥大するのを見過できない。

基地と日米地位協定により人権が迫害され生命が脅かされている沖縄の事態に、川越市民が地方自治と民主主義を守る立場で自らの問題として請願をあげる意義は大きい。

**2020年東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会が市長に対し要望を行いました**

2020年東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会は、これまでに、国・県などの動向、機運醸成事業、おもてなし事業、ホストタウン交流事業、事前キャンプの支援や会場周辺の基盤整備などについて、調査を進めてきました。

また、オリンピックに向けてどのような支援が必要か調査するため、公益社団法人川越青年会議所や、川越市のホストタウン相手国となるタイ王国の空手代表チームや在東京タイ王国大使館など関係団体との意見交換を実施するなど、多岐にわたる調査を行ってきました。

委員会として意見を集約した結果、オリンピック開催に向けて、令和元年12月18日、市長に次の事項について要望しました。

- 1 大会全般について
- 2 機運醸成事業について
- 3 おもてなし事業について
- 4 市内装飾について

- 5 会場への輸送について
- 6 ホストタウン交流事業について
- 7 東京2020組織委員会等への要望について

その後、市長、副市長、教育長、各委員で、オリンピック大会に向けた市の取り組み等について、意見交換を行いました。



市長に要望書を提出

※要望の内容は、今定例会の会議録（2月下旬頃から、川越市議会ホームページまたは図書館等で）よりご覧いただけます。